



# STOP! 介護崩壊 介護ウェブ2011 推進ニュース — 介護ウェブの “Big Wave” をおこそう! —

**方針「今後の介護ウェブの取り組みについて」を具体化し介護改善要求の声を国会に届けよう!**

## 飯伊民医連介護ウェブ推進委員会主催学習会に110名が参加 闘いはこれから! 新たなつながりを軸に活動を広げていくことが必要(長野)



5月27日に、飯伊民医連介護ウェブ推進委員会主催の「介護ウェブ学習会」を開催し、予想を上回る110名の参加があり資料を2回も増刷りました。民医連以外から15事業所・団体の参加があり運動の広がりを感じました。学習会では、認知症の人と家族の会全国理事で長野県代表者の関靖氏を講師に、問題山積みの介護保険法改正法案を学び、今後のたたかひの意志統一を行いました。

学習会の成功に向けて、飯伊地域の100事業所に学習会のチラシを郵送した他、ゆいの里の職員や推進委員長が地域の事業所を訪問したことが、参加増の要因と思われます。また、私たちが思っているより情勢が緊迫していることも感じました。同封したアンケートは2事業所から回答があり厳しい実態が書かれてありました。署名は当日も持ってきてくれた事業所もあり243筆集まりました。会場でも60筆近く集まりました。情勢は厳しいですが、闘いはこれからです。新たなつながりを軸に活動を広げていきます。(長野民医連 2011介護ウェブニュース 豊かな介護に)

## 地域の介護事業所にお願ひした署名がどんどん返送! 各法人で地域訪問や学習会で取り組みを推進し署名累計18,783筆(北海道)

オホーツク勤医協では、先週1週間で1,200筆を超える署名が寄せられました。目標(2,000筆)を大きく超えて2,300筆に達しています。その多くは、協力をお願いしていた地域の20ヶ所の介護事業所から寄せられたものです。今も続々と署名用紙が戻ってきています。また、病院関係の業者へ依頼したり(「署名用紙が足りないよ」の声も)、職員がもう一回り親戚や知人に声をかけようと呼びかけています。社会福祉法人協立いつくしみの会では、10月に高齢者専用賃貸住宅「ぼろか」をオープンさせる上野幌地域の訪問行動を行いました。22名(友の会員6名・職員16名)が参加し、50世帯の方と対話し、「ぼろか」オープンのごあいさつと、「認知症」をテーマにした地域学習会のご案内、そして介護保険の改善を求める署名への協力を訴えました。訪問後、さっそく「学習会に参加したい」「認知症の方々を守るネットワークに私も入りたい」と電話があり、地域住民の方々の介護要求の強さが示されました。北海道民医連では、介護署名の4月からの累計は18,783筆となりました。

(北海道民医連ニュース 2011年6月1日より)

## 宣伝・署名行動(6月1日)に31名が参加! 地元TV局が取材(宮崎)



お問い合わせは、「介護ウェブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp